

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

つなぐ石巻
* 無回答項目あり

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	2	4		・活動内容により若干の狭さを感じるが、レイアウト変更等により対応していく。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	2		・看護師を2名配置している。 ・OTによる指導を行い、サービス向上につながっている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3	3	・玄関、トイレ、手洗い場の見直しを検討中。 ・転倒に気を付け声掛けし、手を取り合うよう徹底している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2		・一方的にならないよう全員で参画し意見を出し合っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	4	1	1	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		3	2	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	2	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・研修には積極的に多く参加できているので、今後も継続していく。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		・保護者のニーズのみに偏ってしまわないように、適切なアセスメントを心掛けている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2		・活動内容をチームごとに分け評価しあえるよう工夫している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	3		・前年度の資料をすぐに確認できるよう工夫し、同じ内容にならないよう心掛けている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか	4	2		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		・利用者の発達に合わせてチーム分けを行うなど工夫し、計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・当日のリーダーを決め、送迎開始30分前に必ず当日の流れをスタッフ全員で確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	3		・記録内容を随時管理者がチェックし、支援内容及び記載方法等の改善を図っている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	1		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			・下校時引継ぎ時、学校での様子、行動をなるべく詳しく聞くよう徹底している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2		・保護者を通じ、連絡体制を確認するようにしている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1		・進路に関する相談事項も含めて、進路決定先へ引継ぎを行い、随時情報提供している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センターの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	1	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	3	・他施設との交流は行っており、今後も増やしていけるよう計画を策定中。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	1	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1	1	・毎日の連絡帳や送迎時に出来事などを伝えているが、共通理解を持っているか今後確認していく。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	2	
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2		
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		・保護者の不安や悩み等を言いやすい環境を整えらるとともに、情報共有できるよう策定中。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士連携を支援しているか	5	1		・親睦を深めることができるよう茶話会を開催している。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		・苦情対応マニュアルを定期的に全員で読み合わせを行い、苦情が発生した場合の対応を共有している。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	4			
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5	1			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	1		
	非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	3	1	
		③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		2	3	・警報などを基準にした訓練計画を策定中。
④⑩		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			・定期的な研修を今後も継続して実施する。	
④⑪		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5		1		
④⑫		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1			
④⑬		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			・ヒヤリハットを共有している。 ・ノートを一冊置き、どんなに小さなことでも記載し、誰でもいつでも閲覧できるようにしている。	